

平成23年度「院内研究発表会」開催!

今年度の「院内研究発表会」が平成23年12月6日(火)、13日(火)の2日間にわたって開催されました。

昨年に引き続き、各部署とも忙しい中、看護部は研究委員を中心に講師から指示を受けながら、テーマを決めて積極的に取り組みました。

さて、今年度の各部署のテーマは・・・?



12月6日(火)

1.太田川病院 外来

テーマ:「糖尿病患者の行動変容に向けた看護介入の効果の検討～健康行動理論に基づいて～」
発表者: 山根 愛子

2.太田川病院 2階病棟

テーマ:「呼吸器ケアに対する意識調査～呼吸器ケアサポートチームを立ち上げて～」
発表者: 高橋 嘉男

3.太田川ひがし病院 病棟

テーマ:「足浴ケアから得られたスタッフの患者尊厳に関わる意識の変化」
発表者: 三上 耕平

4.太田川ひがし病院 テイ・ケア

テーマ:「太田川ひがし病院テイ・ケアの取り組みについて」
発表者: 田中 恵美

5.太田川病院 薬剤部

テーマ:「自動分包機導入による業務改善と今後の課題」
発表者: 木平 恭子



12月13日(火)

1.太田川病院 4階病棟

テーマ:「黒コショウを用いた誤嚥性肺炎予防のための一考察」
発表者: 田中 季良

2.太田川病院 5階病棟

テーマ:「末期癌患者のタクティールケア」
発表者: 西本 裕美

3.太田川病院 3階病棟

テーマ:「音楽療法による認知度改善を試みて」
発表者: 浅田 英明

4. 太田川病院 事務部

テーマ：「紹介入院患者について」

発表者：福田 浩二

5. 太田川病院 腎センター

テーマ：「透析室におけるヒヤリハットの現状分析とスタッフへの意識改革の検討」

発表者：大田 ルリ子

看護部長総評

おつかれさまでした。
今年も10のテーマが発表されました。まとめ方や発表の仕方、又、司会進行にも年々工夫がみられ、成長を感じることが出来ました。来年度からは研究のための予算化を予定しています。自分たちの業務を振り返り、患者さまにも職員にも「良かったね」と言われる病院を目指していききたいですね



結果

最優秀賞 : 太田川病院 5階病棟
優秀賞 : 太田川病院 外来
敢闘賞 : 太田川病院 4階病棟



受賞者の声

一般病棟では、一人の患者様に寄り添える時間にはどうしても限りがあります。そういった中、スタッフ間で協力し合い、少しでも長く患者様に寄り添いたいという思いで行った事で、一歩踏み込んだ看護が出来たと思います。今後、さらに苦痛に対する看護を充実させていく為に、継続していききたいと思います。

5階病棟スタッフ一同



感想

年々、内容の充実と共に、常日頃から多忙の業務の中で看護研究に向けてメンバーの方を中心に各病棟、又、コ・メディカルの方々の頑張りに感謝し、頭の下がる思いでいっぱいです。本当にお疲れさまでした。そして、発表会を聞きに来て下さった皆様方ありがとうございました。来年も各発表者の方々の負担が軽減でき、且つ、「参加して良かった」と思える看護研究委員会を目指していききたいと思います。

看護研究委員会